

第 6 1 回通常総会議案

日 時 2 0 2 5 年 5 月 2 1 日（水） 1 4 時 3 0 分から

場 所 全電通労働会館 ホール

東京都千代田区神田駿河台 3 丁目 6

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会

第 6 1 回通常総会

次 第

1 開会の辞

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議事録署名人選出

5 議事

第 1 号議案 2024 年度事業報告の承認を求める件

第 2 号議案 2024 年度収支決算の承認を求める件

第 3 号議案 任期満了に伴う役員の改選の件

第 4 号議案 2025 年度事業計画及び収支予算の報告の件

6 来賓祝辞

7 閉会の辞

第 1 号議案

2024 年度事業報告 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日 事業の概要

2024 年度は、元日の能登半島地震の発生や南海トラフ大地震の発生確率の高まりなど、大規模災害への備えの重要性が増していることから、防災に関わる事業を主要事業とし、まず、都内に指定されている 10 の防災事業所について、空気呼吸器等の防災備品の管理状況を現場訪問により把握しました。また、一般ガス製造事業所等については、危害予防規程の策定状況や容器の管理状況の点検等に関するアンケート調査を行うとともに、冷凍事業所については、危害予防規程の策定状況など大規模地震への対応状況に関して、350 事業所のうち今期は 224 事業所の訪問調査を実施しました。

高圧ガス防災訓練については、10 月 17 日に江戸川区の都立葛西臨海公園で開催し、当日は、一時雨の予報もありましたが、なんとか天候ももち、参加者は約 640 名と、前年度並みの参加者や訓練項目で、ほぼ平年に近い規模で開催することができました。

10 月 22 日に開催した高圧ガス保安大会では、都知事表彰、協会会長表彰を行いました。講演会では、「水素利活用に向けた取組み」というテーマで、東京ガスケミカル株式会社の石倉水素・カーボン事業推進部長から一般的な水素の安全な取扱いから産業用水素、エネルギー水素や脱炭素エネルギー政策までを網羅して、現在の状況と今後について、大変興味深いご講演をいただきました。

保安講習は、予定していたすべての講習を実施するとともに、受講者の利便性を図るため、全講習についてオンライン受講を併用しましたが、受講者数は、コロナ以前ほどには回復せず、当初の見込よりも大幅に減少しました。また、労働安全衛生規則の改正に伴い、アセトンなど、既に指定されている化学物質を製造、販売する事業者は、2024 年 4 月から化学物質管理者の選任が義務化されたことから、前年度に引き続き、化学物質管理者講習を 2 月 6 日に開催したところ、111 名の受講者がありました。2026 年 4 月からは、酸素、窒素、アルゴン、ヘリウム、水素など主な高圧ガス物質が追加指定される予定のため、2025 年度も本講習の継続開催を予定しています。

当協会の経営環境については、厳しい状況が続いていることから、前年度の 4 月に経営改善検討ワーキングを設置し、刊行物の価格改定など、様々な経営改善策を講じてきました。しかしながら、2024 年度は、年間 60 の会員減少や各保安講習の受講者減に伴う事業収益の減少などにより、決算収支は 874 万円の支出超過となりました。こうした状況を踏まえ、今後、協会として、2025 年度の予算では、人件費などを含め今一層の歳出削減に取り組むとともに、関係機関との連携強化や広報の充実により、会員増加や保安講習の受講者増など、引き続き収益増加に努めていきます。

本年は、地震等自然災害への備えの重要性を再認識する年となり、当協会としましても、これを契機に高圧ガス施設への管理徹底など、高圧ガス分野の健全な発展と安全確保のため、皆さまのご理解とご協力をいただきながら更なる保安向上に取り組んでまいります。

2024 年度事業計画実施結果

○主要事業

地震等、自然災害に備えた高圧ガス施設の対応状況調査

2024年元日に能登半島地震が発生し、重大な人的被害と数多くの家屋やインフラ施設が損傷を受けた。幸い高圧ガス施設の重大な被害は発生していないが、南海トラフ地震の発生確率も上がっていることを踏まえ、都内高圧ガス施設における自然災害に備えた対策の実態調査を実施した。また、10月実施の防災訓練や各種保安講習会の周知を実施した。

○防災事業所（一般ガス）の防災資器材の整備状況調査

都内には、一般ガス関係の防災事業所が10か所指定され、各防災事業所には、空気呼吸器等の防災資器材が配備されている。前回の防災事業所の実態調査から7年が経過するとともに、自然災害発生の可能性の高まりを受け、7月から9月までに各防災事業所を直接訪問の上、改めて防災資器材の現状について確認を行った。この結果、防災資器材が既に廃棄済みで保管していない事業所や、保管中でも劣化が進行しているなどの事業所が多数存在した。今後、防災資器材の整備等について、早急に検討を進める必要がある。

○一般ガス事業所の地震に対応した管理状況調査

一般ガスの会員事業所を対象とし、防災対策に関する管理状況調査を7月に実施した。調査内容は設備の構造、管理点検、容器置場の状況、災害に備えた訓練、保安教育、講習会受講状況とし、第一種事業所においては、これらに加え、法令上義務づけられている危害予防規程の策定状況も対象とした。この結果、対応が十分ではない事業所が一部認められるとともに、回答が得られず未実施となった事業所もあった。今後、対応が不十分となった事業所には直接訪問の上、適宜、指導などを行うとともに、未実施となった事業所については、2025年度に継続調査を実施する。

○冷凍事業所の地震に対応した管理状況調査

冷凍事業所のうち、第一種製造施設については、危害予防規程に大規模な地震に係る防災及び減災対策を盛り込むことになっていることから、危害予防規程の策定状況並びに防災訓練や教育訓練の実施状況について訪問調査を実施した。今年度は全対象事業所数350件のうち、224件の調査を行った。このうち、約7割の事業所が大規模地震に対応した危害予防規程を既に策定・届出済みであり、約2割の事業所は今年度内又は来年度中に策定・届出を予定していた。また、8割を超える事業所が大規模地震を想定した防災訓練や教育訓練を既に実施済みであり、いずれも危害予防規程の策定状況の割合を上回った。なお、規程の策定・届出が未定の事業所(約1割)については、早期に危害予防規程を策定の上、東京都へ届出を行うよう指導・助言するとともに、当協会の講習会等の受講を勧奨した。未実施となった事業所については、2025年度に継続調査を実施する。

その他の事業の実施結果は以下のとおりです。

1 高圧ガスの保安向上のための啓発事業

高圧ガスの保安向上を図るため、高圧ガス保安活動促進週間に、高圧ガスの保安に貢献のあった事業所及び個人に対する表彰を行いました。同時に、標語の募集を行い、入選標語を各事業所に配布し保安向上に対する啓発を実施しました。

また、経済産業大臣表彰等の各種表彰の推薦を行い、多くの方が受賞されました。

冷凍・空調事業所については、会員である全事業所に対し施設検査等を実施しました。

(1) 高圧ガス保安活動促進週間行事（10月23日～10月29日）

ア 第60回東京都高圧ガス保安大会は、2024年10月22日（火）KKRホテル東京にて、表彰受賞者、ご来賓及び行政関係者など98名の参加で開催しました。（当協会推薦分）

表彰受賞者 東京都環境賞表彰（高圧ガス関係） 事業所 2件 個人 2名

会長表彰（高圧ガス関係） 事業所 5件 個人 5名



イ 標語の募集

応募総数 622点、 入選 3点、 佳作 2点
50選出作品 50点

入選標語

気をつけろ 一番危ない 慣れたころ
養おう 危険の「芽」を摘む たしかな「目」
高圧ガス 正しい知識と基本作業

佳作標語

危険の芽 摘むのは あなた自身の目
確かな安全 惜しまぬ努力で ゼロ災害

50選出標語

募集作品の中から、入選作及び佳作を除いた優秀な作品50点を選出、ホームページ等で公表するなど活用を図りました。

(2) 各種表彰の受賞（高圧ガス関係）

ア 高圧ガス保安全国大会（当協会推薦分）

日時 2024年10月25日（金）

場所 ANAインターコンチネンタルホテル東京

表彰受賞者 経済産業大臣表彰 事業所 1件

高圧ガス保安協会会長表彰 事業所 1件 個人 1名

イ 関東高圧ガス保安大会（東京都推薦分）

日 時 2024年7月31日（水）

場 所 さいたま新都心合同庁舎

表彰受賞者 関東東北産業保安監督部長表彰 事業所 2件 個人 1名

関東高圧ガス保安団体連合会会長表彰 個人 2名

(3) 冷凍・空調事業所 施設検査 544件

同上事業所への圧力計試験器の貸出 1件

冷凍機器耐圧気密試験 0件

2 高圧ガス地域防災体制の強化、防災備品の整備及び防災訓練の実施

高圧ガスの防災を確固たるものとするため、東京都と東京都高圧ガス地域防災協議会の主催で東京都高圧ガス防災訓練を、2024年10月17日（木）に都立葛西臨海公園で開催しました。231事業所639名の参加があり、ほぼ例年通りの規模での開催となり、充実した訓練を実施することができました。

(1) 高圧ガス防災訓練

日 時 2024年10月17日（木）

場 所 「東京都立葛西臨海公園第三駐車場」 江戸川区臨海町六丁目



(2) 東京都高圧ガス地域防災協議会における活動

地域防災協議会各支部の活動も感染症防止の観点から総会は書面開催の支部もありました。

冷凍部会

項目	総 会 (年月日)	役員会	研修	見学	訓練
		回 数			
中央第一	2024.4.26	2	3	1	1
中央第二	—	0	0	0	1
城 南	2024.5.24	0	0	1	1
多 摩	2024.8.5	2	1	1	1

一般ガス部会

項目 支部名	総 会 (年月日)	役員会	研修	見学	訓練
中 央	2024. 6.11	2	0	0	1
城 東	2024.6.26	3	0	0	1
城 西	2024.6.28	2	0	0	1
城 南	2024.6.20	2	1	0	1
城 北	2024.7.11 2024.10.3 (臨時)	2	0	0	5
多 摩	2024.6.12	3	1	0	1

※高圧ガス地域防災協議会理事会の開催（2024年9月27日（金））

防災訓練に向けた情報共有を図るため開催しました。

3 高圧ガス行政の相談窓口

高圧ガスに係る許認可申請、移動車両の規制内容などの高圧ガス保安法に係る各種の問い合わせについて、電話・面談等で適切に対応しました。

(1) 許認可申請等に係る相談

冷凍・空調関係事業所関係： 72件 一般ガス事業所関係： 120件

(2) 輸入高圧ガス検査に係る相談： 94件

4 高圧ガスによる災害防止対策に係る調査、研究並びに講演会等の開催

(1) 講演会

東京都高圧ガス保安大会の中で表彰式終了後、以下の講演会を行いました。

講師 石倉 威文 氏

東京ガスケミカル株式会社 水素・カーボンマネジメント事業推進部長

演題 「水素利活用に向けた取り組みについて」



※ 今回の講演では、一般的な水素の安全な取扱いから導入し、産業用水素、エネルギー水素、脱炭素エネルギー政策まで網羅した状況と今後についてお話をいただきました。

(2) 講習会

実施結果一覧表（会場とオンライン同時開催 ※を除く）

講習会名称	実施日	受講者数(人) (内オンライン受講数)
(冷凍関係)		
国家試験対策講習（第三種冷凍機械）（法令）※	2024.10.5	14
第1回冷凍空調関係事業所保安講習	2024.9.17	171（77）
第2回冷凍空調関係事業所保安講習（東冷協共催）	2025.3.12	178（65）
(一般ガス関係)		
安全な高圧ガスの基礎知識 (特殊材料ガス保安講習の代替講習)	2024.6.13	52（22）
高圧ガス販売事業者保安講習	2024.9.25	41（15）
第1回高圧ガス運送指導員等保安講習	2024.8.2	44（21）
第2回高圧ガス運送指導員等保安講習	2024.10.30	25（14）
高圧ガス消費者保安講習（東京都溶材協同組合と共催）※	2024.10.11	225
高圧ガス製造者・貯蔵所所有者保安講習	2025.3.4	50（17）
化学物質管理関連講習	2025.2.6	111（61）
合 計		911（292）

※化学物質管理者講習

労働安全衛生規則改正に伴いアセトン等の化学物質を製造又は取り扱う事業場では、2024年4月から化学物質管理者の選任義務が生じました。2026年4月から一般的な高圧ガスも対象物質となるため1日講習を実施しました。今回は2名の方に講師をお願いしました。
講師：中井知章氏・沖津修氏



主な刊行書籍等

頒布状況一覧表

書籍等の名称	頒布数
第三種冷凍機械責任者試験問題と解説	1,408
第一種高圧ガス販売主任者試験問題と解説	1,398
周知文書（クリアファイル）	500
第一種販売講習テキスト	68
初級冷凍受験テキスト	84
上級冷凍受験テキスト	52
冷凍関係法規集	57
冷凍空調工事保安管理者保安確認講習テキスト	103
高圧ガス保安法概要（講習会テキスト）	71
高圧ガス保安法規集	11
イラストで学ぶ冷凍空調入門	21
イラストで学ぶ高圧ガス保安入門	14
数値で学ぶ高圧ガス保安法	19
高圧ガスの取り扱い方	5
ステッカー	4
合 計	3,815

(3) 情報の提供

会報発行 1,300部/月 年間10回発行 (5月号・11月号はWeb配信)

5 高圧ガス保安協会の委託による講習会及び試験、検査等の実施

高圧ガス保安協会からは、冷凍・空調施設の保安検査（施設検査は平成21年度から協会自主事業）、CE保安検査、法定資格講習及び冷凍・空調施設工事業所認定等の委託について、引き続き実施しました。

(1) 冷凍保安検査 142件

(2) CE保安検査 7件

(3) 法定資格講習関係

ア 法定資格講習

種 類	実 施 日	申込者数	受講者数
第三種冷凍機械	2024.5.23～6.12（第1回）	199	178
	2025.1.20～2.9（第2回）	119	101
合 計		318	279

イ 第三種冷凍機械技術検定

検 定 日	受験者数	合格者数	合格率（％）
2024.6.30（第1回）	159	83	52
2025.2.23（第2回）	89	61	69
合 計	248	144	58

(4) 冷凍空調施設工事業所認定関係

ア 新規、更新認定申請

受付件数 (2024年4月及び2025年1月受付)

認定の区分	新 規	更 新		計
		継 続	区分変更	
A	0	44	1	45
B	0	32	0	32
C	0	1	0	1
S	0	3	0	3
合 計	0	80	1	81

イ 冷凍空調工事保安管理者講習及び検定

講習内容			受講者数	受検者数	合格者数
無資格者	2024.11.8 基礎	A	34	33	28
		B	8	8	3
	2024.12.6 技術検定 保安確認	C	20	18	10
		合 計	62	59	41
有資格者	2024.11.8 付加	付 加	19		
		保安確認	26		
	2024.12.6 保安確認	合 計	45		

6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

当協会は、平成14年から東京都の指定輸入検査機関に指定されており、2024年度も東京都内に輸入された高圧ガスの輸入検査を引き続き実施しました。

(1) 輸入高圧ガス検査

ア 検査件数 398 件

イ 検査場所 大井埠頭 337 件、
中央防波堤外側 Y2 23 件、
その他 38 件

ウ 輸入ガス名 液化ヘリウム 145 件、
フルオロカーボン類 156 件、炭酸ガス 9 件、
その他 88 件



(2) 主な関係団体との協力関係

団 体 名	参 加 会 議 等
高圧ガス保安協会	全国大会
全国高圧ガス溶材組合連合会	総会
東京都高圧ガス溶材協同組合	総会、各支部総会
関東高圧ガス保安団体連合会	総会、役員会、幹事会、保安大会
東京都高圧ガス地域防災協議会	理事会、防災各支部総会

7 総会、理事会及び専門委員会の開催状況

(1) 総 会

開催日	議 題
2024. 5. 22 (第 60 回) 於：全電通労働 会館	議決事項 1 2023 年度事業報告の承認を求める件 2 2023 年度収支決算の承認を求める件 3 役員の一部改選の件 4 2024 年度事業計画及び収支予算の報告の件



(2) 理事会

開催日	議 題
2024. 4. 19 (第 223 回) 於：エッサム 神田 1 号館 301 会議室 (We b 会議 併用)	1 審議事項 (1) 第 60 回通常総会議案について ア 2023 年度事業報告の承認を求める件 イ 2023 年度収支決算の承認を求める件及び監査報告 ウ 役員の一部改選の件 エ 2024 年度事業計画及び収支予算の報告の件 (2) 第 60 回通常総会について (3) 表彰候補者の推薦について 2 報告事項 (1) 会員の入退会について (2) 2023 年度事業実績について

	ア 各事業実施結果 イ 冷凍空調施設からのフロン漏えい防止対策と早期の設備更新の促進 ウ 輸入高圧ガス検査結果 3 その他 (1) 今後の予定
2024. 5.22 役員選出理事会 (書面理事会)	1 審議事項 (1) 専務理事選出の件
2024.9.13 (第 224 回) 於：エッサム 神田 1 号館 301 会議室 (W e b 会議 併用)	1 審議事項 (1) 役員退職記念品贈呈について (2) 会長表彰受賞者の選考について (3) 標語の審査について (4) 令和 6 年度東京都高圧ガス防災訓練について (5) 第 6 0 回東京都高圧ガス保安大会について 2 報告事項 (1) 第 6 0 回通常総会の開催結果について (2) 今後の講習会予定について (3) 2023 年度協会職員の報酬・給与の状況について 2 その他 (1) 第 225 回理事会の開催について (2) 今後の予定 (3) 2025 年新年号「会報」名刺による年頭の挨拶の掲載願いについて
2024. 11. 15 (第 225 回) 於：エッサム 神田 1 号館 301 会議室 (W e b 会議 併用)	1 審議事項 (1) 2024 年度東京都公益法人立入検査について (2) 2024 年度前期における会員の入退会について (3) 2024 年度事業報告(中間)について (4) 2024 年度防災事業所の防災資器材の調査結果について (5) 冷凍空調施設における危害予防規程の策定状況等調査<中間報告>について 2 報告事項 (1) 2024 年度東京都高圧ガス防災訓練の実施結果について (1) 2024 年度東京都高圧ガス保安大会の開催結果について (2) 高圧ガス輸入検査実績について(2024 年度 (前期)) (3) 自然災害に備えた対応状況のアンケート実施結果について (4) 2024 年度高圧ガス保安の表彰受賞者及び入選標語について (5) 標語 50 選の選定について 3 その他 (1) 今後の予定について (参考資料) (2) 今後の講習会の開催予定について (参考資料)

2025. 3.14 (第 226 回) 於：エッサム 神田 1 号館 201 会議室 (W e b 会議 併用)	1 審議事項 (1) 2025 年度事業計画(案)について (2) 2025 年度予算案について (3) 2025 年度資金調達の見込みについて 2 報告事項 (1) 2024 年高圧ガスの事故の発生状況について (2) 2023 年度決算の公益事業認定法上の各基準の適合状況について (3) 労働安全衛生法施行規則に基づく化学物質管理者講習の実施結果について 3 その他 (1) 今後の予定について（次回の理事会のお知らせ） (2) 2025 年度各講習の開催予定について
---	---

(3) 専門委員会

委員会名	開催日	議 題
総務委員会	2024. 9. 13 (W e b 会議 併用)	1 2024 年度会長表彰候補者の選考について 2 2024 年度標語の選出について
技術委員会	2024. 6. 10	1 2023 年度決算の概要について 2 2024 年度事業計画及び予算案について 3 2024 年度東京都高圧ガス防災訓練について 4 2022 年度危険物移動車両指導取締結果について 5 高圧ガス容器積載車両事故を踏まえた例示基準の見直しについて 6 冷凍空調検施設からのフロン漏えい防止対策について 7 2023 年度輸入検査結果について 8 テールゲートリフターの法改正を受けて昇降板上でのガス容器の取扱いについて 9 標語の募集及び選定について 10 その他 令和 6 年度保安講習会開催予定について

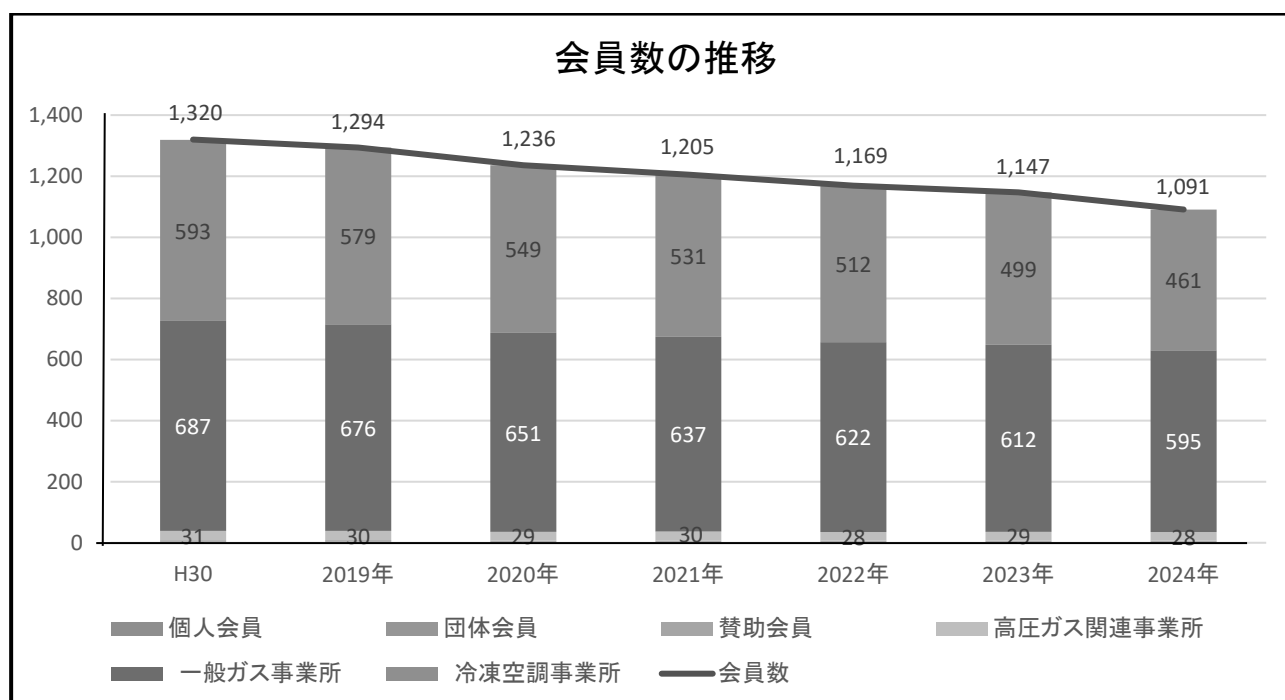
地 域 防 災 委 員 会	2024. 5. 13	1 2024 年度東京都高圧ガス防災訓練について 2 2023 年度決算の概要について 3 2024 年度事業計画及び予算について 4 2022 年度危険物移動車両指導取締結果について 5 高圧ガス容器積載車両事故を踏まえた例示基準の見直しについて 6 テールゲートリフターの法改正を受けて昇降板上でのガス容器の取扱いについて 7 「保安功績者」の推薦について 8 標語の募集及び50選の選定について 9 東京都高圧ガス防災活動促進補助金交付について 10 その他 令和6年度保安講習会開催予定について		
広報委員会	2024. 4. 25 2024. 10. 24 2024. 5. 17 2024. 11. 21 2024. 7. 18 2024. 12. 17 2024. 8. 9 2025. 2. 20 2024. 9. 19 2025. 3. 13 (書面会議も含む)	1. 各月共通事項 翌月会報掲載内容の確認・修正及び 掲載項目の検討		

8 会員の異動状況

区 分	期首(2024. 3. 31)	入 会	退 会	期末(2025. 3. 31)
一 般 ガ ス 事 業 所	6 1 2	1	18	5 9 5
冷 凍 空 調 事 業 所	4 9 9	3	41	4 6 1
高圧ガス関連事業所	2 9	0	※1	2 8
団 体 会 員	3	0	0	3
個 人 会 員	3	0	0	3
賛 助 会 員	1	0	0	1
合 計	1, 1 4 7	4	6 0	1, 0 9 1

※会員システム上の会員数と突合した結果、高圧ガス関連事業所内に特別会員1名が含まれていることが判明。なお、特別会員は、今年度退会となった。

会員数の内訳と推移



2号議案

2024年度 決算報告書

貸借対照表

2025年 3月31日現在

公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,560,283	47,375,489	△ 8,815,206
資金諸口	0	0	0
現金	273,550	128,178	145,372
普通預金	19,286,733	28,247,311	△ 8,960,578
定期預金	19,000,000	19,000,000	0
前払金	496,180	252,530	243,650
未収金	950,741	995,656	△ 44,915
棚卸図書他	1,823,347	1,625,050	198,297
流動資産合計	41,830,551	50,248,725	△ 8,418,174
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	4,847,296	7,334,280	△ 2,486,984
冷凍関係保安検査積立資産	6,000,000	6,000,000	0
三菱東京UFJ銀行京橋支店	6,000,000	6,000,000	0
防災訓練積立資産	1,587,568	2,728,268	△ 1,140,700
三菱東京UFJ銀行京橋支店	1,587,568	2,728,268	△ 1,140,700
普及啓発積立資産	4,893,682	5,031,490	△ 137,808
三菱東京UFJ銀行京橋支店	4,893,682	5,031,490	△ 137,808
特定資産合計	17,328,546	21,094,038	△ 3,765,492
(3) その他固定資産			
什器備品	496,429	718,814	△ 222,385
一括償却資産	0	36,600	△ 36,600
ソフトウェア	668,067	1,006,867	△ 338,800
電話加入権	467,100	467,100	0
差入保証金	1,835,448	1,835,448	0
その他固定資産合計	3,467,044	4,064,829	△ 597,785
固定資産合計	20,795,590	25,158,867	△ 4,363,277
資産合計	62,626,141	75,407,592	△ 12,781,451
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	569,310	△ 569,310
前受金	44,400	0	44,400
その他	44,400	0	44,400
預り金	836,727	1,869,355	△ 1,032,628
流動負債合計	881,127	2,438,665	△ 1,557,538
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	648,000	4,032,000	△ 3,384,000
退職給付引当金	4,199,296	3,302,280	897,016
管理費(職員)	4,199,296	3,302,280	897,016
固定負債合計	4,847,296	7,334,280	△ 2,486,984
負債合計	5,728,423	9,772,945	△ 4,044,522
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	56,897,718	65,634,647	△ 8,736,929
[うち特定資産への充当額]	[12,481,250]	[13,759,758]	[△ 1,278,508]
正味財産合計	56,897,718	65,634,647	△ 8,736,929
負債及び正味財産合計	62,626,141	75,407,592	△ 12,781,451

正味財産増減計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	52,758,417	54,562,000	△ 1,803,583
正会員受取入会金	36,000	59,000	△ 23,000
正会員受取会費	52,692,417	54,473,000	△ 1,780,583
賛助会員受取会費	30,000	30,000	0
事業収益	31,967,161	30,286,833	1,680,328
啓発教育費収益	17,563,641	16,077,613	1,486,028
調査指導収益	317,800	482,372	△ 164,572
一般講習会収益	5,344,960	4,460,685	884,275
刊行物頒布収益	8,878,431	7,634,586	1,243,845
図書頒布収益	1,153,450	1,635,970	△ 482,520
刊行物広告収益	1,869,000	1,864,000	5,000
高圧ガス保安協会受託事業収益	3,952,410	3,730,920	221,490
国家試験関係収益	0	0	0
講習会関係収益	1,259,340	1,693,770	△ 434,430
冷凍空調工事事業所関係収益	2,278,620	1,753,380	525,240
高圧ガス保安協会その他収益	414,450	283,770	130,680
その他受託収益	1,000,000	1,000,000	0
高圧ガス輸入検査収益	9,451,110	9,478,300	△ 27,190
雑収益	374,079	113,456	260,623
経常収益計	85,099,657	84,962,289	137,368
(2) 経常費用			
事業費	71,366,419	68,770,404	2,596,015
役員報酬	9,376,977	9,251,265	125,712
職員給与	13,016,094	12,110,043	906,051
臨時雇賃金	16,571,046	15,759,091	811,955
退職給付費用	1,085,932	407,294	678,638
福利厚生費	3,554,268	3,456,175	98,093
諸謝金	969,660	873,000	96,660
旅費交通費	3,547,139	3,555,249	△ 8,110
通信運搬費	1,836,333	1,898,802	△ 62,469
減価償却費	156,652	233,729	△ 77,077
一括償却費	25,782	25,782	0
ソフトウェア償却費	238,656	238,656	0
リース料	413,037	505,396	△ 92,359
消耗什器備品費	70,292	0	70,292
消耗品費	331,860	435,876	△ 104,016
修繕費	0	0	0
印刷製本費	6,181,696	5,520,852	660,844
光熱水料費	550,812	528,107	22,705
賃借料	8,139,816	7,388,353	751,463
会場設営費	962,500	1,366,752	△ 404,252
業務委託費	863,813	1,203,039	△ 339,226
図書等仕入費	986,167	1,319,443	△ 333,276
会議費	7,301	0	7,301
食糧費	175,230	178,944	△ 3,714
防災対策助成費	675,361	838,732	△ 163,371
租税公課	698,968	649,032	49,936
諸会費	345,065	386,735	△ 41,670
広告宣伝費	0	0	0
渉外費	22,516	47,418	△ 24,902
研修費	15,750	44,925	△ 29,175
雑費	547,696	547,714	△ 18

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	22,470,167	21,868,218	601,949
役員報酬	4,102,427	4,047,428	54,999
職員給与	5,366,430	4,992,872	373,558
臨時雇賃金	1,922,700	2,106,025	△ 183,325
退職給付費用	459,084	167,922	291,162
福利厚生費	1,491,439	1,450,273	41,166
諸謝金	1,100,000	1,190,000	△ 90,000
旅費交通費	1,488,445	1,491,850	△ 3,405
通信運搬費	770,561	796,774	△ 26,213
減価償却費	65,733	98,076	△ 32,343
一括償却費	10,818	10,818	0
ソフトウェア償却費	100,144	100,144	0
差入保証金償却費	0	0	0
リース料	173,319	212,072	△ 38,753
消耗什器備品費	29,494	0	29,494
消耗品費	98,507	148,508	△ 50,001
修繕費	0	0	0
印刷製本費	422,457	430,115	△ 7,658
光熱水料費	231,131	221,604	9,527
賃借料	2,170,566	2,021,370	149,196
会場設営費	0	0	0
業務委託費	270,427	345,477	△ 75,050
図書等仕入費	0	0	0
会議費	481,294	377,820	103,474
食糧費	0	0	0
防災対策助成費	0	0	0
租税公課	349,432	324,468	24,964
諸会費	483,025	541,355	△ 58,330
広告宣伝費	162,250	51,700	110,550
渉外費	10,723	22,582	△ 11,859
研修費	5,250	14,975	△ 9,725
雑費	704,511	703,990	521
経常費用計	93,836,586	90,638,622	3,197,964
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,736,929	△ 5,676,333	△ 3,060,596
特定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,736,929	△ 5,676,333	△ 3,060,596
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
固定資産除却損	0	2	△ 2
経常外費用計	0	2	△ 2
当期経常外増減額	0	△ 2	2
当期一般正味財産増減額	△ 8,736,929	△ 5,676,335	△ 3,060,594
一般正味財産期首残高	65,634,647	71,310,982	△ 5,676,335
一般正味財産期末残高	56,897,718	65,634,647	△ 8,736,929
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	56,897,718	65,634,647	△ 8,736,929

※一般正味財産期首残高は2023年度決算額を用いた。

2024年度決算(内訳表)

2024年4月1日から2025年3月31日まで

2025年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	26,379,209		26,379,209	0		0	26,379,208		52,758,417
正会員受取入会金	18,000		18,000	0		0	18,000		36,000
正会員受取会費	26,346,209		26,346,209	0		0	26,346,208		52,692,417
賛助会員受取会費	15,000		15,000	0		0	15,000		30,000
事業収益	31,267,161		31,267,161	0		0	700,000		31,967,161
啓発教育費収益	17,563,641		17,563,641	0		0	0		17,563,641
高圧ガス保安協会受託事業収益	3,952,410		3,952,410	0		0	0		3,952,410
その他受託収益	300,000		300,000	0		0	700,000		1,000,000
高圧ガス輸入検査収益	9,451,110		9,451,110	0		0	0		9,451,110
受取補助金等	0		0	0		0	0		0
受取負担金	0		0	0		0	0		0
受取寄付金	0		0	0		0	0		0
雑収益	0		0	0		0	374,079		374,079
雑収益	0		0	0		0	374,079		374,079
受取利息	0		0	0			36,977		36,977
雑収益	0		0	0			337,102		337,102
経常収益計	57,646,370		57,646,370	0		0	27,453,287		85,099,657
(2) 経常費用									
事業費	70,649,360		70,649,360	717,059		717,059			71,366,419
役員報酬	9,347,674		9,347,674	29,303		29,303			9,376,977
職員給与	12,999,428		12,999,428	16,666		16,666			13,016,094
臨時雇賃金	16,571,046		16,571,046	0		0			16,571,046
退職給付費用	1,083,710		1,083,710	2,222		2,222			1,085,932
福利厚生費	3,547,812		3,547,812	6,456		6,456			3,554,268
諸謝金	859,660		859,660	110,000		110,000			969,660
旅費交通費	3,540,696		3,540,696	6,443		6,443			3,547,139
通信運搬費	1,832,997		1,832,997	3,336		3,336			1,836,333
減価償却費	156,367		156,367	285		285			156,652
一括償却費	25,735		25,735	47		47			25,782
ソフトウェア償却費	238,222		238,222	434		434			238,656
リース料	412,287		412,287	750		750			413,037
消耗什器備品費	70,164		70,164	128		128			70,292
消耗品費	331,490		331,490	370		370			331,860
修繕費	0		0	0		0			0
印刷製本費	6,180,752		6,180,752	944		944			6,181,696
光熱水料費	549,811		549,811	1,001		1,001			550,812
賃借料	7,602,277		7,602,277	537,539		537,539			8,139,816
会場設営費	962,500		962,500	0		0			962,500
業務委託費	863,087		863,087	726		726			863,813
図書等仕入費	986,167		986,167	0		0			986,167
会議費	7,089		7,089	212		212			7,301
食糧費	175,230		175,230	0		0			175,230
防災対策助成費	675,361		675,361	0		0			675,361
租税公課	698,968		698,968	0		0			698,968
諸会費	345,065		345,065	0		0			345,065
広告宣伝費	0		0	0		0			0
渉外費	22,516		22,516	0		0			22,516
研修費	15,750		15,750	0		0			15,750
雑費	547,499		547,499	197		197			547,696

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
管理費							22,470,167		22,470,167
役員報酬							4,102,427		4,102,427
職員給与							5,366,430		5,366,430
臨時雇賃金							1,922,700		1,922,700
退職給付費用							459,084		459,084
福利厚生費							1,491,439		1,491,439
諸謝金							1,100,000		1,100,000
旅費交通費							1,488,445		1,488,445
通信運搬費							770,561		770,561
減価償却費							65,733		65,733
一括償却費							10,818		10,818
ソフトウェア償却費							100,144		100,144
リース料							173,319		173,319
消耗什器備品費							29,494		29,494
消耗品費							98,507		98,507
修繕費							0		0
印刷製本費							422,457		422,457
光熱水料費							231,131		231,131
賃借料							2,170,566		2,170,566
会場設営費							0		0
業務委託費							270,427		270,427
図書等仕入費							0		0
会議費							481,294		481,294
食糧費							0		0
防災対策助成費							0		0
租税公課							349,432		349,432
諸会費							483,025		483,025
広告宣伝費							162,250		162,250
渉外費							10,723		10,723
研修費							5,250		5,250
雑費							704,511		704,511
経常費用計	70,649,360		70,649,360	717,059		717,059	22,470,167		93,836,586
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,002,990		△ 13,002,990	△ 717,059		△ 717,059	4,983,120		△ 8,736,929
基本財産評価損益等	0		0	0		0	0		0
特定資産評価損益等	0		0	0		0	0		0
投資有価証券評価損益等	0		0	0		0	0		0
評価損益等計	0		0	0		0	0		0
当期経常増減額	△ 13,002,990		△ 13,002,990	△ 717,059		△ 717,059	4,983,120		△ 8,736,929
2. 経常外増減の部	0		0	0		0	0		0
(1) 経常外収益	0		0	0		0	0		0
経常外収益計	0		0	0		0	0		0
(2) 経常外費用	0		0	0		0	0		0
経常外費用計	0		0	0		0	0		0
当期経常外増減額	0		0	0		0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 13,002,990		△ 13,002,990	△ 717,059		△ 717,059	4,983,120		△ 8,736,929
一般正味財産期首残高	△ 32,687,937		△ 32,687,937	△ 12,994,024		△ 12,994,024	111,316,608		65,634,647
一般正味財産期末残高	△ 45,690,927		△ 45,690,927	△ 13,711,083		△ 13,711,083	116,299,728		56,897,718
II 指定正味財産増減の部	0		0	0		0	0		0
当期指定正味財産増減額	0		0	0		0	0		0
指定正味財産期首残高	0		0	0		0	0		0
指定正味財産期末残高	0		0	0		0	0		0
III 正味財産期末残高	△ 45,690,927		△ 45,690,927	△ 13,711,083		△ 13,711,083	116,299,728		56,897,718

* 一般正味財産期首残高の額は2023年度期末残高を用いた。

財産目録

2025年 3月31日現在

公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	273,550
	預金	普通預金		19,286,733
		みずほ銀行銀座中央支店		2,771,816
		みずほ銀座・輸入		1,246,135
		三井住友銀行銀座支店		4,359,046
		三井住友・収益		523,016
		三菱東京ＵＦＪ銀行		8,319,392
		京橋支店		
		りそな銀行東京中央支店		2,006,140
		中央湊郵便局		61,188
		定期預金		19,000,000
		みずほ銀行銀座中央支店		6,000,000
		三井住友銀行銀座支店		4,000,000
		三菱東京ＵＦＪ銀行		9,000,000
		京橋支店		
		中央湊郵便局		0
		その他		0
		定期預金		0
	前払金			496,180
	仮払金			0
	未収金			950,741
	立替金			0
	棚卸図書他			1,823,347
	仮払消費税等			0
流動資産合計				41,830,551
(固定資産)	基本財産			
	特定資産			
	退職給付・役員退職慰労引当資産	定期預金		4,847,296
		みずほ銀行銀座中央支店	役員・従業員5名に対する退職金の支出に備えたもの	3,847,296
		中央湊郵便局		1,000,000
	冷凍関係保安検査積立資産	三井住友銀行銀座支店	震災等、大規模災害により被害を受けた会員事業所の災害復旧のための資産	6,000,000
		三菱東京ＵＦＪ銀行		0
		京橋支店		6,000,000
	防災訓練積立資産	普通預金		1,587,568
		三菱東京ＵＦＪ銀行	防災訓練の事業支払いに備えたもの	1,587,568
		京橋支店		
	普及啓発積立資産	三菱東京ＵＦＪ銀行	協会PRのためのホームページやリーフレット改定のための資産	4,893,682
		京橋支店		4,893,682
その他固定資産	什器備品			496,429
	一括償却資産		(公益63.9%、その他0.1%、管理36%)	0
	ソフトウェア		公益目的財産として事業に使用している	668,067
	電話加入権			467,100
	差入保証金			1,835,448
固定資産合計				20,795,590
資産合計				62,626,141
(流動負債)	未払金			0
	前受金			44,400
	その他			44,400
	預り金			836,727
	仮受消費税等			0
流動負債合計				881,127
(固定負債)	役員退職慰労引当金			648,000
	退職給付引当金			4,199,296
	管理費(職員)			4,199,296
固定負債合計				4,847,296
負債合計				5,728,423
正味財産				56,897,718

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、新定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、役職員の期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
冷凍関係保安検査引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
普及啓発積立資産	5,031,490	0	137,808	4,893,682
防災訓練積立資産	2,728,268	0	1,140,700	1,587,568
退職給付・役員退職慰労引当資産	4,032,000	648,000	4,032,000	648,000
退職給付・職員退職慰労引当資産	3,302,280	897,016	0	4,199,296
合 計	21,094,038	1,545,016	5,310,508	17,328,546

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
冷凍関係保安検査引当資産	6,000,000	0	6,000,000	
普及啓発積立資産	4,893,682	0	4,893,682	
防災訓練積立資産	1,587,568	0	1,587,568	
退職給付・役員退職慰労引当資産	648,000	0	0	648,000
退職給付・職員退職慰労引当資産	4,199,296	0	0	4,199,296
合 計	17,328,546	0	12,481,250	4,847,296

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	3,710,467	3,214,038	496,429
ソフトウェア	1,694,000	1,025,933	668,067
一括償却資産	109,800	109,800	0

5 財務諸表に対する附属明細書

附属明細書

1) 特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
冷凍関係保安検査引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
普及啓発積立資産	5,031,490	0	137,808	4,893,682
防災訓練積立資産	2,728,268	0	1,140,700	1,587,568
退職給付・役員退職慰労引当資産	4,032,000	648,000	4,032,000	648,000
退職給付・職員退職慰労引当資産	3,302,280	897,016	0	4,199,296
合 計	21,094,038	1,545,016	5,310,508	17,328,546

2) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
退職給付・役員退職慰労引当資産	4,032,000	648,000	4,032,000		648,000
退職給付・職員退職慰労引当資産	3,302,280	897,016			4,199,296

監 査 報 告 書

2025年4月10日

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会
会 長 三木 健 殿

公益社団法人 東京都高圧ガス保安協会

監 事

荒口 勲 

監 事

大倉 貢 

私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて会計書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示してしていると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

第3号議案

任期満了に伴う役員の改選の件

役員候補者

理 事

秋 山 琢 磨	三菱地所株式会社
飯 塚 謙 之	日本液炭株式会社（新任）
石 倉 威 文	東京ガスケミカル株式会社
石 塚 勲	富士見興業株式会社
市 村 博	市村酸素株式会社
尾 崎 義 美	一般社団法人東京都LPガス協会
鬼 塚 茂	株式会社ニチレイ・ロジスティクスエンジニアリング （新任）
角 田 憲 康	株式会社ADEKA
笠 井 文 夫	東京団地冷蔵株式会社
木 本 伊 彦	株式会社ウエキコーポレーション
鈴 木 慶 彦	株式会社鈴木商館
関 口 恭 一	一般社団法人東京都冷凍空調設備協会
田 中 徹	株式会社マルハニチロ物流（新任）
田 邊 幸 則	カミマル株式会社
中 尾 孝 司	東京山川産業株式会社
深 尾 尚 男	株式会社巴商会（新任）
三 木 健	大陽日酸株式会社
山 田 能 成	一般社団法人東京都LPガススタンド協会
芳 村 暢 夫	株式会社ロジスティクス・ネットワーク（新任）
金 子 亨	前 東京ガス株式会社（新任）

退 任

理 事

泉 智	株式会社ニチレイ・ロジスティクスエンジニアリング
齋 藤 高 明	株式会社ロジスティクス・ネットワーク
新 田 義 浩	日本液炭株式会社
村 上 智 一	株式会社マルハニチロ物流
山 田 登	株式会社巴商会
浅 沼 寿 一	公益社団法人東京都高圧ガス保安協会
村 田 政 則	公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

第4号議案

2025年度事業計画

2025年4月1日から2026年3月31日

事業計画の概要

昨年は、元日に能登半島地震が発生し、震度7の強い揺れにより、多くの犠牲者とともに、建物が崩壊し道路にも亀裂が入るなどの被害が広がりました。幸い高圧ガス施設の損傷は少なかったものの、地震への備えの重要性が再認識されました。8月には宮崎の日向灘で震度6弱の地震が発生し、気象庁から南海トラフ大地震臨時情報が発令されるなど、能登半島地震以降も全国各地で震度5クラスを超える地震が多発しています。

また、9月には集中豪雨による洪水と土砂崩れが再び能登地方を襲うなど、気候変動の影響により、集中豪雨や台風が頻繁に発生し激しさを増しています。こうした自然災害の増加に備え、高圧ガス施設の管理強化が重要となっています。

こうした背景から、当協会では、2025年度も主要事業として、防災に関わる事業を予定しています。まず、一般ガス製造事業所等について、危害予防規程の策定状況や容器の管理状況など、前年度の調査結果を踏まえ、法令等の違反事例などがあれば速やかに是正するよう助言等を行うこととしています。また、都内で指定された10の防災事業所について、防災資器材の管理状況など、前年度の調査結果を踏まえ、今後の資器材の整備を含めた制度のあり方を関係機関と協議をしながら、検討していきます。それとともに、冷凍施設について、2025年度も危害予防規程の策定状況や従業員への周知度を調査するなどの施策を継続実施します。また、防災力向上のため、高圧ガス防災訓練は10月16日に都立東大和南公園において実施を予定しています。

高圧ガス事故件数については、昨年は一昨年に比較して増加するなど、この数年高止まりの傾向が続いており、中でもフロンガスの漏えい事故割合が依然として高く、地球温暖化係数の高い冷媒ガスはモントリオール議定書の改正（キガリ改正）により段階的削減が求められています。こうしたことから、フロン漏えい防止の注意喚起を引き続き保安講習や現場検査の際に行っていきます。

また、労働安全衛生規則の改正に伴い、アセチレンなど主な高圧ガス物質の取扱事業者について、2024年4月から化学物質管理者の選任が義務化されるとともに、2026年4月からは、酸素、窒素、水素、ヘリウムなどが新たに対象となります。前年度に、化学物質管理者講習を開催したところ111名の受講者があったことから、2025年度も引き続き開催を予定しています。

当協会は、2024年度の決算収支が、年間60の会員減少や各保安講習の受講者減に伴う事業収益の減少等により、874万円の支出超過となるなど、厳しい経営環境が続いています。このため、2025年度予算は支出全体を見直し、人件費などを含め大幅に歳出を削減するとともに、引き続き会員増加や保安講習の受講者増などの収益増加に努めていきます。今後の協会事業の継続・発展及び財政の安定のためには、会員数の維持・増加はもとより安定的に収益を確保することがなにより重要であり、今後とも、行政及び関係業界の協力を得ながら協会事業のPR等に鋭意取り組んでまいります。

2025年度事業計画

○主要事業

地震等、自然災害に備えた高圧ガス施設の対応状況調査

昨年元日の能登半島地震や南海トラフ地震の発生確率の上昇等に伴う地震への備えに加え、気候変動の影響等による集中豪雨や台風などの自然災害も多発しており、高圧ガス施設の管理強化が特に重要となっている。

こうしたことから、2025年度は、都内高圧ガス施設について、防災対策に関する前年度の調査結果を踏まえ、必要に応じて事業所に助言等を行うとともに、未実施の事業所には調査を継続して実施する。また、あわせて10月に実施する防災訓練の周知を図るとともに、当協会の保安講習会の受講を促す。

○一般ガス事業所への防災対策に関するフォローアップ

前年度に、一般ガスの会員事業所を対象に防災対策に関する管理状況調査を実施したが、2025年度はこの結果を踏まえ、対策が不十分と認められる事業所に対し助言等を実施する。特に、法令上の問題がある場合などには、事業所を直接訪問の上、助言、指導を行うなど、十分なフォローアップを実施する。あわせて、前年度、未実施となった一般ガスの会員事業所に対して、調査方法等を十分に考慮の上、継続して調査を実施する。

○防災事業所における防災資器材の整備等

都内には、一般ガス関係の防災事業所が10か所指定され、各防災事業所に空気呼吸器などの防災資器材が配備されている。前回の防災資器材の整備状況調査から7年が経過するとともに、地震など自然災害の発生等を受けて、前年度、改めて実態調査を行った。この結果、防災資器材が既に廃棄されているものや劣化の進んでいるものなどの事業所が多数存在した。こうしたことを踏まえ、2025年度は、防災資器材の整備に必要な費用の負担方法を含め、今後の防災事業所のあり方や活動の指針などについて、関係機関と十分に協議の上、対応策の検討を進める。

○冷凍事業所の地震に対応した管理状況調査（継続）

都内冷凍事業所のうち、第一種製造施設については、危害予防規程に大規模な地震に関わる防災対策及び減災対策を盛り込むことになっていることから、各事業所を訪問し、危害予防規程の策定状況を把握するとともに、従業員への周知の状況を把握する。（保安検査及び施設検査対象事業所 350件）前年度は全対象事業所数350件のうち、224件実施した。2025年度は、前年度未実施の事業所126件に対し調査を実施する。

○高圧ガス保安活動促進週間行事

期 間 自 2025年10月23日 至 2025年10月29日

行 事 ア 東京都高圧ガス保安大会〔10月14日(火)〕の開催

イ 保安に功績のあった優良事業所及び個人の表彰

ウ 保安功績者、優良従業者に対する会長表彰

エ 標語の募集及び入選者の表彰

※ 標語については、応募された標語の中から入選作を表彰するとともに、優秀な作品を50程度選出し、当協会ホームページに掲載すること等により、標語の活用を促す。(継続)

各種表彰の推薦(経産大臣、保安監督部長、KHK会長、関高連会長等)

保安活動促進週間のポスター配布

保安活動週間における各事業所の保安への取組を進めるため、施設検査などの機会を捉え、検査員がポスターを配布し、保安活動の取組を推進する。(継続)

○高圧ガス地域防災体制の強化、防災備品の整備及び防災訓練の実施

(1) 地域防災組織の応援体制の確立

以下の方法により、高圧ガスの災害発生時における事業所相互間の応援体制の強化を図る。また事業者の地域防災協議会への加入も支部と連携し勧めていく。

ア 各支部への助成

イ 支部講習会等に対する講師の派遣

ウ 防災支部との通信訓練の実施

※東京都から配備されているMCA無線については、その実効性を高めるため、適宜、当協会と防災各支部との通信訓練を行う。

(2) 高圧ガス防災訓練の実施

以下の目的のため防災訓練を実施する。

ア 東京都、警察署、消防署等の諸官庁と災害時の連絡協力体制の確立

イ 保安要員に対する防災訓練の実践

ウ 防災資機材の使用方法的習得

○訓練日時及び場所

2025年10月16日(木)午後

都立東大和南公園 運動広場及びゲートボール場

※ 効果的な訓練を東京都高圧ガス地域防災協議会と東京都の共催で行う。

○法令遵守の指導徹底

2024年度から危険物移動車両については、各自治体の実情に応じ適宜取締りが行われる方針となったことを踏まえ、運送基準の遵守徹底が一層重要となっている。

よって、関係団体や警視庁と連携の下に保安講習等により周知徹底を図る。

○運送指導員保安講習の実施

※上記講習は、神奈川県高圧ガス防災協議会運送基準における講習受講者と同等とみなされる。

○高圧ガスに係る相談窓口

- (1) 許認可申請等に係る事前相談
- (2) 高圧ガス全般に係る相談
- (3) 輸入高圧ガス検査に係る事前相談

○高圧ガスによる災害防止対策に係る調査、研究及び講演会、見学会等の開催

- (1) 講演会の開催（10月14日保安大会において）
- (2) 事業所見学会の開催（12月予定）

○高圧ガスの保安に関する各種講習の実施及びそれらに必要な書籍の刊行・頒布

(1) 講習会の実施

ア 保安講習

「安全な高圧ガスの基礎知識」 6月 受講者目標60名

「運送指導員保安講習」 8月 受講者目標70名

「高圧ガス販売事業者講習」 9月 受講者目標60名

「冷凍保安講習」 9月、3月 受講者目標395名

「高圧ガス製造者・貯蔵所所有者保安講習」 11月 受講者目標60名

※「化学物質管理者講習」の開催

労働安全衛生法施行規則の改正に伴い化学物質の中で酸素、窒素、アルゴン、ヘリウムなど主な高圧ガス物質が令和8年度から化学物質管理者の選任が義務化されることを踏まえ、2024年度に引き続き標記講習を行う。目標100名

※オンライン講習等の実施（継続）

受講者の利便を図るためと広域からの受講を可能とするため、引き続きオンライン講習を継続実施する。

※受講者の利便を図るため、講習会開催時期の見直しを実施する。

※冷凍空調工事事業者への保安啓発（継続）

フロンガスの漏えい事故割合が高止まりであるとともに、2021年度、2022年度と続けてフロン排出抑制法違反での検挙事例があったことから、冷凍事業者及び冷凍空調工事事業者を対象として東京都冷凍空調設備協会と共催で講習を継続開催する。

(2) 会報の発行 年10回発行

会員に対し各種情報の提供（法令関係、保安情報等のほか、特に今後の水素社会の進展、環境負荷の少ない冷媒の開発などの動きを掲載する。

ア 会報の電子化（拡大）

会報については、会員への情報伝達を早めるためホームページで閲覧できるよう、電子化を拡大する。（現行の5月、11月号に加え 6月、9月、12月号及び3月号を電子化する。）

イ 企業PRコーナー（継続）

各企業の技術情報を本会報により広く周知を図るため、有料PRコーナーを設ける。

(3) 書籍の刊行・頒布、保安用資機材の貸出

ア 高圧ガス保安用書籍の作成及び頒布

当協会作成の刊行物については、引き続き販売拡充に努力する。

イ 保安関係ビデオ等の貸出

○啓発活動

(1) 講演会の実施（継続）

保安大会において環境や時流に即したテーマにより専門家による講演会を行うほか、関東高圧ガス保安大会における講演会においても広く周知を図る。

※関東高圧ガス保安団体連合会：1都10県の高圧ガス保安関連団体からなる連合会、毎年表彰、講演会など保安大会を開催。経済産業省関東東北産業保安監督部の管轄

(2) 協会会員ステッカー等の普及（継続）

各事業者が当協会会員であることの証とPRのため、運送車両、事業所及び名刺等に掲示するステッカー・ロゴ等を販売・普及する。普及にあたっては、各関係団体、行政官庁に周知を行い普及に向けての協力を仰ぐ。

(3) 会員名簿の公開（継続）

各会員の承諾を得た上で、当協会の会員名簿を公開することにより、協会会員加入の誘導を図るとともに、会員事業者のステータス向上の一助とする。

(4) 事業活動等の公開（継続）

防災訓練、保安大会（講演会）等の状況をホームページ等で配信するとともに、理事会等の会議についても議題や資料を適宜公開し、協会の活動状況を一般に周知を図る。また事故事例についても紹介する。

(5) 保安教材アーカイブの公開（継続）

既に実施した講習会の資料等を公開するなど、保安コンテンツを極力オープン化し、事業者の保安教育への活用など保安レベルの向上に寄与していく。

○ 高圧ガス保安協会の委託による講習会及び検査等の実施

- (1) 冷凍保安検査
- (2) CE保安検査
- (3) 法定資格講習〔第三種冷凍機械(検定を含む。)]
- (4) 冷凍空調施設工事事業所の新規・更新認定申請の受付及び保安管理者講習

※ (3)の法定資格講習については、2022年度からオンラインによる講習が行われているため確に遂行する。

※ (4)の冷凍空調工事事業所認定制度における保安管理者講習については、現在、東日本地域では東京都のみ開催しているので、講習開催の案内を広く、近県の事業者にも周知を行い、講習会の普及を図る。（継続）

○ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 輸入高圧ガスの検査
- (2) 関係諸団体との協調体制の確立と会員増加対策（目標5会員入会）

2025年度 主要事業計画一覧

名 称		年	2025年									2026年		
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
通 常 総 会				5/21										
理 事 会			4/18					9/12		11/17				3/
総 務 委 員 会								9/12						
技 術 委 員 会					6/9									
広 報 委 員 会			予定	予定	予定		予定	予定	予定	予定	予定		予定	予定
会 報 発 行			発行	発行 電子版	発行 電子版	発行 7・8		発行 電子版	発行	発行 電子版	発行 電子版	発行 1・2		発行 電子版
地 域 防 災 委 員 会				5/7										
高圧ガス保安活動促進週間 東京都高圧ガス保安大会								10/23～10/29 (保安大会10/14)						
各 種 表 彰				←	募集	→			表彰 10/14					
標 語 の 募 集 ・ 表 彰				←	募集	→			表彰 10/14	50選 掲載				
防 災 訓 練			←		準備	→			10/16					
地域防災協議会理事会								9/26						
地域防災支部長会議					6/20									
視 察 会											予定			
冷 凍 施 設 検 査			解説 作成	→										
輸 入 高 圧 ガ ス 検 査			←											
関東高圧ガス保安団体 保 安 大 会						7/30								
講 習 会 事 業	安全な高圧ガスの知識 保 安 講 習				6/16									
	販売事業者保安講習							9/19						
	消 費 者 保 安 講 習 (都、溶材協同組合共催)								10/7					
	運送指導員保安講習						8/6							
	製 造 者 ・ 貯 蔵 所 所 有 者									11/21				
	化学物質管理講習												2/18	
	冷凍・空調事業所 保安講習会							9/16						3/11 (東冷協 共催)

2025年度 高圧ガス保安協会受託事業一覧表

名 称		年	2025年									2026年		
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
冷凍保安検査														
C E 保安検査														
冷凍空調施設工事事業所認定			4/5 ～ 4/30 申請 受付			7/1 認定					12/15 ～ 1/16 申請 受付			3/15 認定
冷凍空調工事保安管理者講習								講習 検定 受付		11/7 講習	12/5 検定			
法（ 定技 術格 認定 講習	第三種冷凍機械講習 （記載はオンライン 講習日程）	前期	4/3 ～ 4/16 受付	5/30 ～ 6/19 講習	6/29 検定									
		後期								11/4 ～ 11/17 受付		1/23 ～ 2/12 講習		3/1 検定

2025年度 収支予算書

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人東京都高圧ガス保安協会

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	51,088,000	53,082,700	△ 1,994,700
正会員受取入会金	75,000	75,000	0
正会員受取会費	50,983,000	52,977,700	△ 1,994,700
賛助会員受取会費	30,000	30,000	0
事業収益	31,637,020	35,155,950	△ 3,518,930
啓発教育費収益	16,753,500	19,418,200	△ 2,664,700
調査指導収益	564,000	333,200	230,800
一般講習会収益	4,183,500	6,795,000	△ 2,611,500
刊行物頒布収益	8,765,000	8,850,000	△ 85,000
図書頒布収益	1,350,000	1,580,000	△ 230,000
刊行物広告収益	1,891,000	1,860,000	31,000
高圧ガス保安協会受託事業収益	3,533,520	4,167,750	△ 634,230
国家試験関係収益	0	0	0
講習会関係収益	1,137,200	1,449,200	△ 312,000
冷凍空調工事業所関係収益	1,835,950	2,304,100	△ 468,150
高圧ガス保安協会その他収益	560,370	414,450	145,920
その他受託収益	1,000,000	1,000,000	0
高圧ガス輸入検査収益	10,350,000	10,570,000	△ 220,000
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	461,780	415,650	46,130
経常収益計	83,186,800	88,654,300	△ 5,467,500
(2) 経常費用			
事業費	61,924,181	70,445,122	△ 8,520,941
役員報酬	5,713,043	9,182,610	△ 3,469,567
職員給与	13,118,675	12,277,915	840,760
臨時雇賃金	14,711,400	16,975,000	△ 2,263,600
退職給付費用	1,099,589	966,646	132,943
福利厚生費	2,390,439	3,585,469	△ 1,195,030
諸謝金	971,000	1,067,500	△ 96,500
旅費交通費	3,572,086	3,686,908	△ 114,822
通信運搬費	1,518,768	1,704,157	△ 185,389
減価償却費	106,888	156,652	△ 49,764
一括償却費	0	0	0
ソフトウェア償却費	238,656	238,656	0
リース料	413,037	377,924	35,113
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	485,749	491,326	△ 5,577
修繕費	0	0	0
印刷製本費	3,088,781	5,277,230	△ 2,188,449
光熱水料費	528,312	528,312	0
賃借料	7,788,866	8,439,839	△ 650,973
会場設営費	1,100,000	1,100,000	0
業務委託費	945,893	641,350	304,543
図書等仕入費	1,150,000	950,000	200,000
会議費	3,450	0	3,450
食糧費	200,000	200,000	0
防災対策助成費	1,000,000	1,000,000	0
租税公課	700,035	700,035	0
諸会費	400,615	352,695	47,920
広告宣伝費	0	0	0
渉外費	37,258	50,806	△ 13,548
研修費	26,250	26,250	0
雑費	615,391	467,842	147,549

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
管理費	22,206,732	21,759,400	447,332
役員報酬	2,499,457	4,017,390	△ 1,517,933
職員給与	5,408,725	5,062,085	346,640
臨時雇賃金	4,130,000	1,974,000	2,156,000
退職給付費用	462,331	408,010	54,321
福利厚生費	1,003,071	1,504,535	△ 501,464
諸謝金	1,140,000	1,160,000	△ 20,000
旅費交通費	1,498,914	1,547,092	△ 48,178
通信運搬費	637,304	715,095	△ 77,791
減価償却費	44,851	65,733	△ 20,882
一括償却費	0	0	0
ソフトウェア償却費	100,144	100,144	0
差入保証金償却費	0	0	0
リース料	173,319	158,584	14,735
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	86,751	88,674	△ 1,923
修繕費	0	0	0
印刷製本費	342,719	437,719	△ 95,000
光熱水料費	221,688	221,688	0
賃借料	2,021,370	2,227,118	△ 205,748
会場設営費	0	0	0
業務委託費	288,587	221,210	67,377
図書等仕入費	0	0	0
会議費	376,550	343,000	33,550
食糧費	0	0	0
防災対策助成費	0	0	0
租税公課	349,965	349,965	0
諸会費	560,785	493,705	67,080
広告宣伝費	40,000	45,000	△ 5,000
渉外費	17,743	24,195	△ 6,452
研修費	8,750	8,750	0
雑費	793,708	585,708	208,000
経常費用計	84,130,913	92,204,522	△ 8,073,609
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 944,113	△ 3,550,222	2,606,109
特定資産評価損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 944,113	△ 3,550,222	2,606,109
2. 経常外増減の部	0	0	0
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 944,113	△ 3,550,222	2,606,109
一般正味財産期首残高	56,897,718	65,634,647	△ 8,736,929
一般正味財産期末残高	55,953,605	62,084,425	△ 6,130,820
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	55,953,605	62,084,425	△ 6,130,820

※一般正味財産期首残高は2024年度決算額を用いた。

2025年度収支予算書内訳表
2025年4月1日から2026年3月31日まで

2025年3月31日
(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費	25,544,000		25,544,000	0		0	25,544,000		51,088,000
正会員受取入会金	37,500		37,500	0		0	37,500		75,000
正会員受取会費	25,491,500		25,491,500	0		0	25,491,500		50,983,000
賛助会員受取会費	15,000		15,000	0		0	15,000		30,000
事業収益	30,937,020		30,937,020	0		0	700,000		31,637,020
啓発教育費収益	16,753,500		16,753,500	0		0	0		16,753,500
高圧ガス保安協会受託事業収益	3,533,520		3,533,520	0		0	0		3,533,520
その他受託収益	300,000		300,000	0		0	700,000		1,000,000
高圧ガス輸入検査収益	10,350,000		10,350,000	0		0			10,350,000
受取補助金等	0		0	0		0	0		0
受取負担金	0		0	0		0	0		0
受取寄付金	0		0	0		0	0		0
雑収益	0		0	0		0	461,780		461,780
経常収益計	56,481,020		56,481,020	0		0	26,705,780		83,186,800
(2) 経常費用									
事業費	61,221,398		61,221,398	702,783		702,783			61,924,181
役員報酬	5,695,190		5,695,190	17,853		17,853			5,713,043
職員給与	13,101,878		13,101,878	16,797		16,797			13,118,675
臨時雇賃金	14,711,400		14,711,400	0		0			14,711,400
退職給付費用	1,097,524		1,097,524	2,065		2,065			1,099,589
福利厚生費	2,386,097		2,386,097	4,342		4,342			2,390,439
諸謝金	861,000		861,000	110,000		110,000			971,000
旅費交通費	3,565,597		3,565,597	6,489		6,489			3,572,086
通信運搬費	1,516,009		1,516,009	2,759		2,759			1,518,768
減価償却費	106,694		106,694	194		194			106,888
一括償却費	0		0	0		0			0
ソフトウェア償却費	238,222		238,222	434		434			238,656
リース料	412,287		412,287	750		750			413,037
消耗什器備品費	0		0	0		0			0
消耗品費	485,429		485,429	320		320			485,749
修繕費	0		0	0		0			0
印刷製本費	3,087,719		3,087,719	1,062		1,062			3,088,781
光熱水料費	527,352		527,352	960		960			528,312
賃借料	7,251,152		7,251,152	537,714		537,714			7,788,866
会場設営費	1,100,000		1,100,000	0		0			1,100,000
業務委託費	945,167		945,167	726		726			945,893
図書等仕入費	1,150,000		1,150,000	0		0			1,150,000
会議費	3,350		3,350	100		100			3,450
食糧費	200,000		200,000	0		0			200,000
防災対策助成費	1,000,000		1,000,000	0		0			1,000,000
租税公課	700,035		700,035	0		0			700,035
諸会費	400,615		400,615	0		0			400,615
広告宣伝費	0		0	0		0			0
渉外費	37,258		37,258	0		0			37,258
研修費	26,250		26,250	0		0			26,250
雑費	615,173		615,173	218		218			615,391

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 控除	合計
	公1	共通	小計	他1	共通	小計			
管理費							22,206,732		22,206,732
役員報酬							2,499,457		2,499,457
職員給与							5,408,725		5,408,725
臨時雇賃金							4,130,000		4,130,000
退職給付費用							462,331		462,331
福利厚生費							1,003,071		1,003,071
諸謝金							1,140,000		1,140,000
旅費交通費							1,498,914		1,498,914
通信運搬費							637,304		637,304
減価償却費							44,851		44,851
一括償却費							0		0
ソフトウェア償却費							100,144		100,144
リース料							173,319		173,319
消耗什器備品費							0		0
消耗品費							86,751		86,751
修繕費							0		0
印刷製本費							342,719		342,719
光熱水料費							221,688		221,688
賃借料							2,021,370		2,021,370
会場設営費							0		0
業務委託費							288,587		288,587
図書等仕入費							0		0
会議費							376,550		376,550
食糧費							0		0
防災対策助成費							0		0
租税公課							349,965		349,965
諸会費							560,785		560,785
広告宣伝費							40,000		40,000
渉外費							17,743		17,743
研修費							8,750		8,750
雑費							793,708		793,708
経常費用計	61,221,398		61,221,398	702,783		702,783	22,206,732		84,130,913
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,740,378		△ 4,740,378	△ 702,783		△ 702,783	4,499,048		△ 944,113
基本財産評価損益等	0		0	0		0	0		0
特定資産評価損益等	0		0	0		0	0		0
投資有価証券評価損益等	0		0	0		0	0		0
評価損益等計	0		0	0		0	0		0
当期経常増減額	△ 4,740,378		△ 4,740,378	△ 702,783		△ 702,783	4,499,048		△ 944,113
2. 経常外増減の部	0								
(1) 経常外収益	0								
経常外収益計	0		0	0		0	0		0
(2) 経常外費用	0								
経常外費用計	0		0	0		0	0		0
当期経常外増減額	0		0	0		0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 4,740,378		△ 4,740,378	△ 702,783		△ 702,783	4,499,048		△ 944,113
一般正味財産期首残高	△ 45,690,927		△ 45,690,927	△ 13,711,083		△ 13,711,083	116,299,728		56,897,718
一般正味財産期末残高	△ 50,431,305		△ 50,431,305	△ 14,413,866		△ 14,413,866	120,798,776		55,953,605
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0								
当期指定正味財産増減額	0			0		0	0		0
指定正味財産期首残高	0			0		0	0		0
指定正味財産期末残高	0			0		0	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 50,431,305		△ 50,431,305	△ 14,413,866		△ 14,413,866	120,798,776		55,953,605

* 一般正味財産期首残高の額は2024年度決算額を用いた。